



Personal MBA

企業の使命は生活を与えることである。それゆえに奪うことであってはいけないのである。

それにおいて社会責任を有することは企業において必題である。それを否定することは自己を否定することである。

高い倫理的判断は企業に社会的地位を与える。社会との共生は大きな企業への理系なのである。

これは企業が利益を追求し社会から逸脱することへの警告である。共生という現実是不可避の企業の基盤なのである。

企業は今日システム変化を有する。これらははるかに想像に優る新しい生産性への転換であり、これらが与える企業のプレゼンスは大きく拡大するのである。

変化という今日の現実、創造性という現実を肯定するのである。

優れた企業は倫理的な飛躍を有するのである。

社員満足は経営者の努力の結果である。

意欲が未来を与えることができるのである。

これらは正しい企業風土の育成は健全な企業文化とともに未来を可能とできるのである。

経営者の夢は企業の未来であることができるのである。

社員との良好な関係は企業が社員へ何ができるかを考えることにおいて実現できる。

シンプル化は、最も優れた経営判断なのである。

これらがシステムを得、最も優れた効率化を得るとき、もっとも優れた利益性を実現できるのである。